

身近な風景の歴史を巡る

横須賀田浦の近代化遺産



※旧田浦町役場

今回のJAセミナー「歴史講座」は
横須賀田浦の近代化遺産
を巡るコースです。

旧日本海軍の施設など、地元横須賀の身近な風景に秘められた貴重な近代化遺産をボランティアガイドとともに歩いて学びます。

お申込みをお待ちしております！

【 行 程 表 (予 定) 】

(集合) 10:00 京 急 田 浦 駅

旧 田 浦 町 役 場

旧 造 兵 部 本 庁 舎

ガントリークレーン跡

JR田浦駅・七釜トンネル

旧海軍軍需部倉庫群

引 込 み 線

(解散) 12:30頃 (予定) 安 針 塚 駅

※裏面にコースマップを掲載しております。

■日 時 平成29年12月1日(金)

午前10時00分集合

■集 合 京急田浦駅改札口

■募 集 50名

■参加費 500円(当日集金)

■申込方法 お電話でお申込み下さい。

〔留意事項〕

※荒天以外は実施します。

※定員になり次第締切とします。

※所要時間は2時間半程度で予定しています。

※昼食のご用意はありません。

※お申込みの際にご申告いただいた個人情報はJAセミナー「歴史講座」に関わるもの以外には利用しません。

【お申込み・お問合せ先】

TEL:046-857-2121

(受付時間 平日8:30~17:00)

JAよこすか葉山 本店 総務課

〒238-0396 横須賀市林3-1-11

FAX:046-857-2122

【横須賀田浦の近代化遺産を巡るコースマップ(予定)】

(距離約4.5キロ、所要時間約2時間半)

旧田浦町役場

大正15年(1926)の竣工。鉄筋コンクリート2階建。アールデコ風の役場としては当時モダンな建物。横須賀市に合併した町役場で現存しているのはこのみ。現在使われていない。



ガントリークレーン跡

大正3年(1914)竣工。国産の鋼材(八幡製鉄製)が使用された。付近に引込み線跡も残されている。ガントリークレーンは平成25年(2013)に解体された。この辺りは海の景観が良い。



スタート

京急田浦駅

京浜急行線

旧造兵部本庁舎

東芝ライテック正門からのぞくと左手の奥にみえる白い建物。直線を基調とした鉄筋コンクリート造りで大正2年(1913)竣工。製図工場が2階にあった。企業内敷地内にあり近寄っての見学は不可。

旧海軍軍需部の倉庫群

大正6年(1917)竣工のF号倉庫を始めとする旧海軍軍需部の多数の倉庫が立ち並ぶ。企業等の敷地内にあり外観のみ見ることができる。



国道16号

JR田浦駅・七釜トンネル

明治・大正・昭和と3代のトンネルが並ぶ。中央(下り線)のトンネルは明治22年(1889)、右側(上り線)の煉瓦積は大正13年(1924)、左側は現在は使われていないが、旧軍需部への引込み線として昭和18年(1943)に造られた。平成28年(2016)に日本遺産の構成文化財として認定された。



JR田浦駅

※トンネル内部は歩道と車道の段差がない(白線のみ)ので注意しましょう。

引込み線(交差)

JR田浦駅から箱崎方面へ続く線路が比与宇トンネルと長浦港倉庫街を結ぶ線路と交差している。昭和50年代まで貨物列車が見られたが現在は使われていない。



JR横須賀線

安針塚駅

ゴール